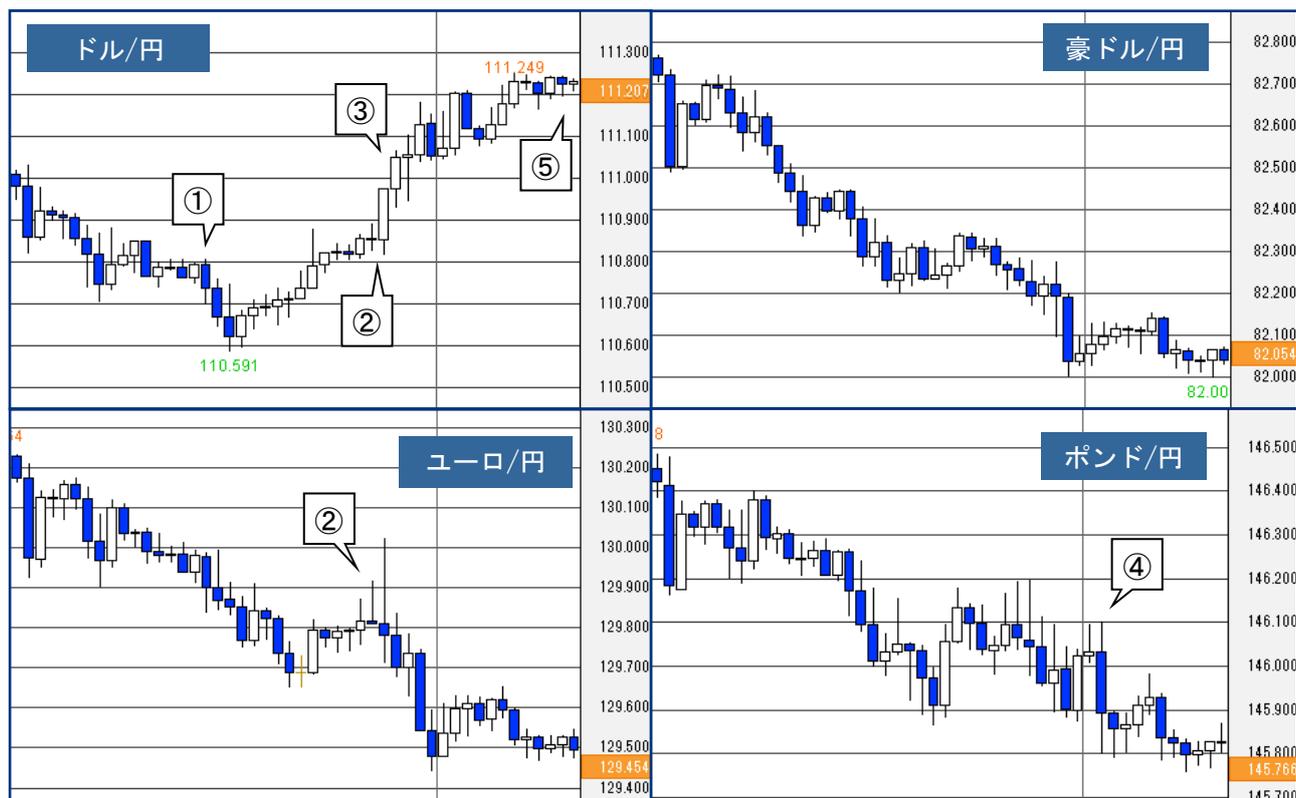


7月27日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

米GDPに関心集中

26日(木)の為替相場



期間 : 26日(木)午前6時10分～27日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 日本10年債利回りが0.1%前後まで上昇する中、日銀が14時に指値オペを実施するとの観測が浮上。しかし、オペが見送られると日銀が長期金利上昇を容認したとの思惑を呼び、ドル/円が小幅に値を下げた。
- ② 欧州中央銀行(ECB)が政策金利の据え置きと債券買い入れ終了方針の維持を発表。その後、ドラギ ECB総裁が記者会見で「インフレの不確実性は減少している」と発言するとユーロが一時上昇した。しかし、「現時点で、金利を巡るフォワードガイダンスの文言を調整したり、新たに追加する必要はないと考える」として、来年夏までの金利据え置きを再度強調するとユーロは反落。ユーロ/ドルでドルが大きく買われるとドル/円にも上昇圧力がかった。
- ③ 米新規失業保険申請件数は21.7万件と予想(21.5万件)を上回って前回(20.8万件)から悪化。また、同時刻発表の米6月耐久財受注額は前月比+1.0%と前回(-0.3%)から増加に転じたものの、予想(+3.0%)には届かなかった。しかし、国内総生産(GDP)の算出に使用されるコア資本財(航空機を除く非国防資本財)の受注額が3カ月連続で増加したことがドルの上昇を支援した。
- ④ 英国のメイ首相による欧州連合(EU)離脱後の関税に関する提案をバルニエEU首席交渉官が拒否したことが伝わると、離脱協議を巡る先行き不透明感からポンドが下落した。
- ⑤ トランプ米大統領がイリノイ州の製鋼所で、第2四半期の米GDPの伸び率について「GDPの数値はすばらしいものになると思う」と発言したことが伝わった。

26日(木)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22586.87 ▼27.38	6244.498 ▼3.148	2882.225 ▼21.422	7663.17 △4.91	12809.23 △229.90
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25527.07 △112.97	0.0940% △0.0200	2.684% △0.005	1.278% △0.004	0.404% △0.007
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.6815% △0.0121	2.9764% △0.0019	69.30 △0.78	1241.00 △6.40	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.400-111.900	128.600-130.200	81.600-82.600	144.900-146.500

【ドル/円】
 昨日のドル/円は、対ユーロを中心にドル高が進んだ動きに沿って111円台へと反発。本日発表される米4-6月期国内総生産(GDP)・速報値への注目度が高まっている。なお、トランプ米大統領は「GDPの数値は素晴らしいものになると思う」と述べており、年率換算で5%近い伸びを期待しているとされる。エコノミスト予想の中央値は+4.2%だが、市場参加者の「期待値」はもう少し高そうだ。GDPの内訳で示される個人消費や在庫投資などの内容にもよるが、4%台前半の伸びでは「出尽くし感」が広がる事も考えられる。その反面、高い「期待値」を越えられれば、米経済最強＝米ドル最強の評価が再び高まるだろう。中長期的なドルの方向性を探る上でも今回のGDPは重要なポイントになりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
7/27(金)	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年、5-10年)	-	-
	10:30		(豪) 4-6月期生産者物価指数(前年比)	+1.7%	-
	15:00		(独) 6月輸入物価指数(前月比)	+1.6%	+0.3%
	15:00		(独) 6月輸入物価指数(前年同月比)	+3.2%	+4.5%
	21:30	◎	(米) 4-6月期GDP・速報値(前期比年率)	+2.0%	+4.2%
	23:00		(米) 7月ミシガン大消費者信頼感指数・確報値	97.1	97.1

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。
 Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com